



# REPORT

## 2024

2024年経営情報

(2024年9月末現在)

## 経営情報（半期情報の開示について）

2024年度上半期（2024年4月1日～2024年9月30日まで）における経営情報をお知らせいたします。

### 金融再生法開示債権及び同債権に対する保全額

（単位：百万円、％）

区 分		債権額 (A)	担保・保証等 (B)	貸倒引当金 (C)	保全率 (B+C)/(A)	引当率 (C)/(A-B)
破産更生債権及び これらに準ずる債権	2024年3月末	3,405	3,231	173	100.00	100.00
	2024年9月末	3,343	3,126	217	100.00	100.00
危 険 債 権	2024年3月末	6,552	1,352	373	26.34	7.18
	2024年9月末	7,204	1,946	251	30.49	4.77
要 管 理 債 権	2024年3月末	12,014	3,665	423	34.03	5.06
	2024年9月末	11,986	3,734	422	34.68	5.12
三月以上延滞債権	2024年3月末	—	—	—	—	—
	2024年9月末	2	2	0	100.00	0.00
貸出条件緩和債権	2024年3月末	12,014	3,665	423	34.03	5.06
	2024年9月末	11,983	3,732	422	34.67	5.12
小 計	2024年3月末	21,972	8,249	970	41.96	7.07
	2024年9月末	22,534	8,806	891	43.03	6.49
正 常 債 権	2024年3月末	82,704				
	2024年9月末	83,152				
合 計	2024年3月末	104,676				
	2024年9月末	105,686				

- (注) 1. 「破産更生債権及びこれらに準ずる債権」とは、破産手続開始、更生手続開始、再生手続開始の申立て等の事由により経営破綻に陥っている債務者に対する債権及びこれらに準ずる債権です。
2. 「危険債権」とは、債務者が経営破綻の状態には至っていないが、財政状態及び経営成績が悪化し、契約に従った債権の元本の回収及び利息の受取りができない可能性の高い債権（1に掲げるものを除く。）です。
3. 「要管理債権」とは、「三月以上延滞債権」及び「貸出条件緩和債権」に該当する貸出金です。
4. 「三月以上延滞債権」とは、元本又は利息の支払が約定支払日の翌日から三月以上遅延している貸出金（1及び2に掲げるものを除く。）です。
5. 「貸出条件緩和債権」とは、債務者の経営再建等を図ることを目的として、金利の減免、利息の支払猶予、元本の返済猶予、債権放棄その他の債務者に有利となる取決めを行った貸出金（1、2及び4に掲げるものを除く。）です。
6. 「正常債権」とは、債務者の財政状態及び経営成績に特に問題がない債権（1、2及び3に掲げるものを除く。）です。
7. 「担保・保証額」は、自己査定に基づいて計算した担保の処分可能見込額及び保証による回収が可能と認められる額の合計額です。
8. 「貸倒引当金」には、正常債権に対する一般貸倒引当金を除いて計上しております。
9. 「破産更生債権及びこれらに準ずる債権」、「危険債権」及び「正常債権」が対象となる債権は、貸借対照表の「有価証券」中の社債（その元本の償還及び利息の支払の全部又は一部について保証しているものであって、当該社債の発行が有価証券の私募（金融商品取引法第2条第3項）によるものに限る。）、貸出金、外国為替、「その他資産」中の未収利息及び仮払金並びに債務保証見返の各勘定に計上されるもの並びに注記されている有価証券の貸付けを行っている場合のその有価証券（使用貸借又は賃貸借契約によるものに限る。）です。

### 損益の状況

（単位：百万円）

区 分	2024年9月末
業 務 純 益	435
実 質 業 務 純 益	435
コ ア 業 務 純 益	435
コア業務純益（投資信託解約損益を除く。）	435
経 常 利 益	630
当 期 純 利 益	626

(注) 各計数は、単位未満を切り捨てて表示していますので、合計が一致しない場合があります。

## 自己資本比率（国内基準）

（単位：％）

	2024年9月末	〈参考〉2024年3月末
自己資本比率	5.95	5.66

## 預金・貸出金の状況

（単位：百万円）

区 分	2024年9月末	〈参考〉2024年3月末
預金残高	124,106	125,109
貸出金残高	105,535	104,485

## 貸出金業種別残高・構成比

（単位：百万円、％）

業 種 別	2024年9月末		〈参考〉2024年3月末	
	金 額	構成比	金 額	構成比
製 造 業	2,032	1.92	2,088	1.99
農 業、 林 業	—	—	—	—
漁 業	—	—	—	—
鉱業、採石業、砂利採取業	—	—	—	—
建 設 業	2,519	2.38	2,443	2.33
電気、ガス、熱供給、水道業	4	0.00	4	0.00
情 報 通 信 業	108	0.10	109	0.10
運 輸 業、 郵 便 業	142	0.13	133	0.12
卸 売 業、 小 売 業	1,695	1.60	1,902	1.82
金 融 業、 保 険 業	9,491	8.99	9,783	9.36
不 動 産 業	60,424	57.25	57,243	54.78
物 品 賃 貸 業	47	0.04	47	0.04
学術研究、専門・技術サービス業	603	0.57	604	0.57
宿 泊 業	3,416	3.23	3,489	3.34
飲 食 業	938	0.88	1,000	0.95
生活関連サービス業、娯楽業	10,224	9.68	11,441	10.95
教 育、 学 習 支 援 業	1,111	1.05	1,124	1.07
医 療、 福 祉	—	—	—	—
そ の 他 の サ ー ビ ス	5,607	5.31	5,877	5.62
そ の 他 の 産 業	2,109	1.99	2,118	2.02
<b>小 計</b>	<b>100,478</b>	<b>95.20</b>	<b>99,413</b>	<b>95.14</b>
国・地方公共団体等	—	—	—	—
個人（住宅・消費・納税資金等）	5,056	4.79	5,072	4.85
<b>合 計</b>	<b>105,535</b>	<b>100.00</b>	<b>104,485</b>	<b>100.00</b>

（注）各計数は、単位未満を切り捨てて表示していますので、合計が一致しない場合があります。

## 有価証券の時価等情報

(単位：百万円)

### ◎満期保有目的の債券

	種 類	2024年9月末			〈参考〉2024年3月末		
		貸借対照表計上額	時 価	差 額	貸借対照表計上額	時 価	差 額
時価が貸借対照表計上額を超えるもの	国 債	—	—	—	—	—	—
	地 方 債	—	—	—	—	—	—
	短 期 社 債	—	—	—	—	—	—
	社 債	—	—	—	—	—	—
	そ の 他	—	—	—	—	—	—
	小 計	—	—	—	—	—	—
時価が貸借対照表計上額を超えないもの	国 債	—	—	—	—	—	—
	地 方 債	—	—	—	—	—	—
	短 期 社 債	—	—	—	—	—	—
	社 債	—	—	—	—	—	—
	そ の 他	—	—	—	—	—	—
	小 計	—	—	—	—	—	—
合 計		—	—	—	—	—	—

### ◎その他有価証券

	種 類	2024年9月末			〈参考〉2024年3月末		
		貸借対照表計上額	取得原価	差 額	貸借対照表計上額	取得原価	差 額
貸借対照表計上額が取得原価を超えるもの	株 式	—	—	—	—	—	—
	債 券	—	—	—	—	—	—
	国 債	—	—	—	—	—	—
	地 方 債	—	—	—	—	—	—
	短 期 社 債	—	—	—	—	—	—
	社 債	—	—	—	—	—	—
	そ の 他	—	—	—	—	—	—
	小 計	—	—	—	—	—	—
貸借対照表計上額が取得原価を超えないもの	株 式	—	—	—	—	—	—
	債 券	2,075	2,808	△ 733	2,203	2,804	△ 601
	国 債	2,075	2,808	△ 733	2,203	2,804	△ 601
	地 方 債	—	—	—	—	—	—
	短 期 社 債	—	—	—	—	—	—
	社 債	—	—	—	—	—	—
	そ の 他	—	—	—	—	—	—
	小 計	2,075	2,808	△ 733	2,203	2,804	△ 601
合 計	2,075	2,808	△ 733	2,203	2,804	△ 601	

- (注) 1. 貸借対照表計上額は、9月末における市場価格等にもとづいております。  
 2. 上記の「その他」は、外国証券及び投資信託等です。  
 3. 時価を把握することが極めて困難と認められる有価証券は本表には含めておりません。  
 4. その他有価証券の差額が自己資本の算出に影響を与えることはありません。

(注) 各計数は、単位未満を切り捨てて表示していますので、合計が一致しない場合があります。

# 貸借対照表

(単位：千円)

科 目		金 額		科 目		金 額	
(資産の部)		2024年9月末	(参考)2024年3月末	(負債の部)		2024年9月末	(参考)2024年3月末
現金	1,456,261	19,206,031	預金	124,106,875	125,109,020		
預け金	34,561,077	24,552,628	当座預金	1,385,334	1,787,494		
買入手形	—	—	普通預金	12,558,937	12,111,901		
コールローン	—	—	貯蓄預金	1,984	6,712		
買現先勘定	—	—	通知預金	—	—		
債券貸借取引支払保証金	—	—	定期預金	104,480,750	104,578,835		
買入金銭債権	125,785	152,770	定期積金	5,571,699	6,616,970		
金銭の信託	—	—	その他の預金	108,168	7,106		
商品有価証券	—	—	譲渡性預金	—	—		
商品国債	—	—	借入金	16,400,000	22,600,000		
商品地方債	—	—	借入金	16,400,000	22,600,000		
商品政府保証債	—	—	当座借越	—	—		
その他の商品有価証券	—	—	再割引手形	—	—		
有価証券	2,179,950	2,308,350	売渡手形	—	—		
国債	2,075,100	2,203,500	コールマネー	—	—		
地方債	—	—	売現先勘定	—	—		
短期社債	—	—	債券貸借取引受入担保金	—	—		
社債	—	—	コマースナル・ペーパー	—	—		
株	104,850	104,850	外国為替	—	—		
その他の証券	—	—	外国他店預り	—	—		
貸出金	105,535,213	104,485,623	外国他店借	—	—		
割引手形	14,628	16,226	売渡外国為替	—	—		
手形貸付	11,937,634	11,221,603	未払外国為替	—	—		
証書貸付	93,483,981	93,134,306	その他の負債	928,508	1,002,562		
当座貸越	98,967	113,486	未決済為替借	9,173	16,931		
外国為替	—	—	未払費用	795,068	731,951		
外国他店預け	—	—	給付補填備金	22,012	32,854		
外国他店貸	—	—	未払法人税等	—	10,697		
買入外国為替	—	—	前受収	91,420	60,901		
取立外国為替	—	—	払戻未済金	—	135,773		
その他の資産	935,154	938,813	職員預り	—	—		
未決済為替貸	32,108	6,578	先物取引受入証拠金	—	—		
全信組連出資金	575,100	575,100	先物取引差金勘定	—	—		
前払費用	13,558	11,857	借入商品債券	—	—		
未収収益	81,811	106,479	借入有価証券	—	—		
先物取引差入証拠金	—	—	売付商品債券	—	—		
先物取引差金勘定	—	—	売付債券	—	—		
保管有価証券等	—	—	金融派生商品	—	—		
金融派生商品	—	—	金融商品等受入担保金	—	—		
金融商品等差入担保金	—	—	リース債務	—	—		
リース投資資産	—	—	資産除去債務	—	—		
その他の資産	232,575	238,797	その他の負債	10,833	13,451		
有形固定資産	3,000,911	3,003,295	賞与引当金	44,632	44,395		
建物	462,638	471,386	役員賞与引当金	—	—		
土地	2,350,201	2,350,201	退職給付引当金	130,665	147,723		
リース資産	—	—	役員退職慰労引当金	—	—		
建設仮勘定	—	—	睡眠預金払戻損失引当金	3,039	3,080		
その他の有形固定資産	188,072	181,708	偶発損失引当金	36	36		
無形固定資産	11,133	11,682	特別法上の引当金	—	—		
ソフトウェア	1,179	1,630	金融商品取引責任準備金	—	—		
のれん	—	—	繰延税金負債	—	—		
リース資産	—	—	再評価に係る繰延税金負債	189,770	189,770		
その他の無形固定資産	9,954	10,051	債務保証	84,512	96,907		
前払年金費用	—	—	負債の部合計	141,888,040	149,193,496		
繰延税金資産	918,956	918,956	(純資産の部)	—	—		
再評価に係る繰延税金資産	—	—	出資	9,390,026	9,259,860		
債務保証見返	84,512	96,907	普通出資金	7,890,026	7,759,860		
貸倒引当金	△1,134,401	△1,319,241	優先出資金	1,500,000	1,500,000		
(うち個別貸倒引当金)	(△468,795)	(△547,568)	その他の出資金	—	—		
			優先出資申込証拠金	—	—		
			資本剰余金	—	—		
			資本準備金	—	—		
			その他資本剰余金	—	—		
			利益剰余金	△2,733,849	△3,360,083		
			利益準備金	—	—		
			その他利益剰余金	△2,733,849	△3,360,083		
			特別積立金	—	—		
			当期末処理損失金	△2,733,849	△3,360,083		
			自己優先出資	—	—		
			自己優先出資申込証拠金	—	—		
			組合員勘定合計	6,656,176	5,899,776		
			その他有価証券評価差額金	△733,269	△601,063		
			繰延ヘッジ損益	—	—		
			土地再評価差額金	△136,392	△136,392		
			評価・換算差額等合計	△869,662	△737,455		
			純資産の部合計	5,786,514	5,162,321		
資産の部合計	147,674,555	154,355,818	負債及び純資産の部合計	147,674,555	154,355,818		

(注) 各計数は、単位未満を切り捨てて表示していますので、合計が一致しない場合があります。

# 損益計算書

(単位：千円)

科 目	2024年9月末	(参考)2024年3月末
<b>経常収益</b>	<b>1,534,794</b>	<b>2,606,211</b>
資金運用収益	1,206,298	2,307,434
貸出金利息	1,138,991	2,212,508
預け金利息	22,415	29,440
買入手形利息	—	—
コールローン利息	—	—
買現先利息	—	—
債券貸借取引受入利息	—	—
有価証券利息配当金	12,579	22,418
金利スワップ受入利息	—	—
その他の受入利息	32,312	43,066
役員取引等収益	130,287	188,825
受入為替手数料	4,291	8,251
その他の役員収益	125,995	180,573
その他業務収益	1,975	4,835
外国為替売買益	—	—
商品有価証券売買益	—	—
国債等債券売却益	—	—
国債等債券償還益	—	—
金融派生商品収益	—	—
その他の業務収益	1,975	4,835
その他経常収益	196,233	105,116
貸倒引当金戻入益	184,840	—
償却債権取立益	10,261	83,447
株式等売却益	—	—
金銭の信託運用益	—	—
その他の経常収益	1,131	21,668
<b>経常費用</b>	<b>904,125</b>	<b>2,371,470</b>
資金調達費用	239,045	424,879
預金利息	224,940	400,055
給付補填備金繰入額	6,691	14,047
譲渡性預金利息	—	—
借入金利息	7,413	10,775
売渡手形利息	—	—
コールマネー利息	—	—
売現先利息	—	—
債券貸借取引支払利息	—	—
コマーシャルペーパー利息	—	—
金利スワップ支払利息	—	—
その他の支払利息	—	—
役員取引等費用	11,084	19,875
支払為替手数料	3,548	6,473
その他の役員費用	7,536	13,402
その他業務費用	—	—
外国為替売買損	—	—
商品有価証券売買損	—	—
国債等債券売却損	—	—
国債等債券償還損	—	—
国債等債券償却	—	—
金融派生商品費用	—	—
その他の業務費用	—	—
<b>経費</b>	<b>653,616</b>	<b>1,296,637</b>
人件費	402,898	824,285
物件費	220,721	409,911
税金	29,995	62,440
その他経常費用	378	630,078
貸倒引当金繰入額	—	59,183
貸出金償却	375	569,594
株式等売却損	—	—
株式等償却	—	—
金銭の信託運用損	—	—
その他資産償却	—	—
その他の経常費用	3	1,299
<b>経常利益</b>	<b>630,669</b>	<b>234,740</b>

科 目	2024年9月末	(参考)2024年3月末
<b>特別利益</b>	<b>996</b>	<b>5,473</b>
固定資産処分益	996	5,473
負ののれん発生益	—	—
金融商品取引責任準備金取崩額	—	—
その他の特別利益	—	—
<b>特別損失</b>	<b>168</b>	<b>208</b>
固定資産処分損	—	140
減損損失	—	—
金融商品取引責任準備金繰入額	—	—
その他の特別損失	168	68
<b>税引前当期純利益</b>	<b>631,497</b>	<b>240,006</b>
法人税、住民税及び事業税	5,263	10,697
法人税等調整額	—	△18,031
<b>法人税等合計</b>	<b>—</b>	<b>△7,334</b>
<b>当期純利益</b>	<b>626,233</b>	<b>247,340</b>
<b>繰越金(当期首残高)</b>	<b>△3,360,083</b>	<b>△3,607,423</b>
土地再評価差額金取崩額	—	—
<b>当期末処理損失金</b>	<b>△2,733,849</b>	<b>△3,360,083</b>

おかげさまでイオ信用組合は70周年を迎えました。

組合創立70周年記念定期預金 第二弾

元本保証

夢 YUME

預入期間5年 年1.0% (税引後 0.796%)

預入期間3年 年0.7% (税引後 0.557%)

募集総額 100億円

お取り扱い 2024年 10月1日～

預金の種類	お取り扱い対象	お預け入れ金額(お一人)	預入条件
スーパー定期	組合員で個人の方 ※出資金2,000円以上の組合員	50万円以上	新規預入のみ ※預入日時点で1000万円以上の定期預金保有者優先となります。

詳しくは最寄りの本支店窓口・営業店担当者にお問い合わせください。窓口にて説明書をご用意しております。

もとおあなだにもおまかせ。

イオ信用組合 ホームページアドレス <https://www.io-shin.com/>

Webバンクローン

キャンペーン

お取り扱い期間 2024年4月1日～2025年3月31日まで

Webバンクローンからの申込なら 適用利率から 1.00% 優遇します。

商品名	キャンペーン適用前	キャンペーン適用後
多目的スペシャル	2.65%	1.65%
多目的プレミアム	3.00%	2.00%
多目的レギュラー	3.30%	2.30%
チョイス1.75	3.50%	2.50%
チョイス2	4.50%	3.50%
チョイス3	6.50%	5.50%
チョイス5	10.50%	9.50%
チョイス8	13.50%	12.50%

ご利用は最寄りの本支店窓口・営業店担当者にお問い合わせください。窓口にて説明書をご用意しております。

もとおあなだにもおまかせ。

イオ信用組合 ホームページアドレス <https://www.io-shin.com/>

(注) 各計数は、単位未満を切り捨てて表示していますので、合計が一致しない場合があります。

## ◆「経営者保証に関するガイドライン」への対応について（2024年4月～2024年9月まで）

経営者保証の課題に適切に対応するため、経営者保証に関するガイドライン研究会（事務局：全国銀行協会及び日本商工会議所）が公表（2013年12月5日）した「経営者保証に関するガイドライン」を自発的に尊重し、遵守するための態勢整備を通じて、その弊害の解消に努めております。

今後新たに保証契約を締結する場合や保証人がガイドラインに則した保証債務の整理申請を受けた場合は、ガイドラインに基づき誠実に対応し、取引先との継続的かつ良好な信頼関係の構築・強化に努めてまいります。

### ●「経営者保証に関するガイドライン」への取組方針

当組合では、「経営者保証に関するガイドライン」及び「事業承継時に焦点を当てた『経営者保証に関するガイドライン』の特則」の趣旨や内容を十分に踏まえ、お客さまからお借入れや保証債務整理の相談を受けた際に真摯に対応するため、『経営者保証に関するガイドライン』への取組方針」を策定しております。同取組方針に基づき、経営者保証の必要性については、お客さまとの丁寧な対話により、法人と経営者の関係性や財務状況等を把握し、同ガイドラインの記載内容を踏まえて十分に検討するなど、適切な対応に努めております。また、どのような改善を図れば経営者保証の解除の可能性が高まるかなどを具体的に説明し、経営改善支援を行っております。

『経営者保証に関するガイドライン』への取組方針の詳細は

<https://www.io-shin.com/about/KeieishahoshoGideline.pdf> をご参照ください。

## ◆地域貢献活動（2024年4月～2024年9月まで）

地域中小企業への資金供給、創業・新事業支援を目的とした融資商品として「ビジネスサポートローン」、「フロンティアローンⅡ」、「チャレンジローン」、「オーナー」、「自由」を取り扱っています。

また、各営業店においては、取引先の事業再生支援・経営改善支援のための融資相談を活発に行っています。

さらに、しんくみ保証を活用し、「Webバンクローンキャンペーン」を実施しております。

預金商品としては、法人・個人向け定期積金、組合創立70周年記念定期積金「プラチナ・イオ70」、「ビジネスサポート積金Ⅲ」等を提供しています。

定期預金として、シルバー世代向け年齢優遇・福祉定期預金「福寿Ⅱ」に加え、年金受給者専用定期預金「ねんきん定期・福寿Ⅱ」を提供しています。

また、2024年7月31日まで組合創立70周年記念定期「夢」を募集し、2024年4月1日から据置期間後解約自由定期預金「セレクト」の募集を開始しました。

## ◆トピックス（2024年4月～2024年9月まで）

（※上記、地域貢献活動以外の出来事の紹介。）

2024年6月より岐阜県唯一のプロサッカークラブである株式会社岐阜フットボールクラブ（FC岐阜、J3）とオフィシャルパートナー契約を締結し、9月14日にはFC岐阜の観戦ツアーに管内民族学校学生を招待しました。

2024年7月より東山動植物園シセンレッサーパンダの動物スポンサーとなりました。

組合創立70周年記念事業として、管内民族学校347名（学生274名及び学校関係者73名）への災害時非常食（7年保存食3日分セット）の贈呈を行いました。

5月 名古屋朝鮮初級学校トプロ祭りに組合職員が後方事業をサポートしました。

9月 「しんくみの日週間」（毎年9月第一週）に合わせて、組合役職員が献血運動（63名）及び清掃活動（61名）に参加しました。



イ才信用組合  
<https://www.io-shin.com/>